

# 第3回魅力発信チーム実行委員会 報告

日時 令和4年7月26日(火)午後6時～7時30分 場所 4-1会議室

参加者 委員7人

- 1 あいさつ 本日内市のコロナ感染者が過去最高で発表される。本日の会議ではコロナ対策のため検温・手指消毒・会議室入口を開放し換気を行った。みなさん、コロナ対策に気をつけていきましょう。
- 2 7月推進会議の報告 (別紙説明) 6月の実行委員会の報告の説明、7月の推進会議の説明
- 3 福祉フェアについて

テーマ「わたしたちにとって福祉とは」～身近にある福祉、福祉サービス、福祉従事者を再認識しよう!～

日時 12月18日(日)10時～15時 文化会館 当日準備・片付け

## ・写真展

内容 わたしたちの身近にある福祉、福祉サービス、福祉従事者にまつわる写真とエピソード  
写真2枚+エピソード

募集 9月～10月 方法 ホームページ

## ・福祉サービスや従事者・事業所の紹介

内容 福祉サービス(児童・障害・介護・福祉等相談窓口等)の一覧紹介  
福祉事業所のPRチラシ(A4サイズ←フェアでは拡大コピーして展示)

募集 9月～10月 8月推進会議を通して事業所にPRチラシ作成依頼

## ※出た意見

- ・今回は第1回なので市民に条例の意味をきちんと伝えたい。展示室では、条例の目的や策定までの経緯、従事者アンケートの結果、条例の内容などわかりやすく説明したパネルを作成する。新城市は「人を助けようとする人達を地域で応援する」ことを市民にアピールする。市民が自然と福祉に関わる人達を応援したくなる、共感してもらえるような展示にしたい。
- ・写真展は「わたしたちの身近にある福祉、福祉サービス、福祉従事者にまつわる写真とエピソード」写真の被写体には写真を撮った人が公表して良いか確認してもらった上で応募してもらう。一般公募+事業所の応募もしてもらう。
  - ※「しんしろの福祉」の冊子を委員で回覧し、福祉は幅広いことを再認識した。
  - 「幅広い福祉」を写真展で市民にPRできるといい。
- ・有教館高校のボランティアについて  
当日の会場ボランティア手伝い、写真部は当日のドキュメント写真を撮ってもらう。  
(後日ティーズやホームページでそれを流す)  
写真部に事業所取材をお願いするなら、高校近隣の事業所に事務局で先に依頼して承諾を得た事業所に行ってもらう段取りをする必要がある。
- ・福祉フェアか福祉フェスなのか  
→フェアは展示会、フェスはイベントの意味合いが強い。対象は市民なので「福祉フェス」の方が楽しく参加しやすいイメージがあるので、魅力発信チームでは「福祉フェス」推しで次回の推進会議で提案する。
- ・事業所紹介は、事業所が出しているチラシやパンフをおいておくなどして簡略して紹介する。  
→事業所にPRチラシをお願いするのは次年度に持ち越し

☆9月から具体的に動けるよう8月中に詳細をきめたい。